

一 般 質 問 通 告 書

令和5年12月定例会

質問者	件 名	要 旨	質問の相手方
稻留 光晴	1 介護保険について	(1) 介護保険第9期計画はどう進んでいるか。 (2) 第1期（2000年4月）～第8期までの 介護保険歳入歳出に係る繰越金額を示せ。 (3) 所得段階と月額保険料を示せ。 (4) 介護保険を利用する人がどのくらい るか。 また、どのようなサービスの需要が多 いか。 (5) 現状は要支援1・2が地域包括支援であ る。 要介護1・2も介護保険から外すことにつ いて国からの計画が出ている。 この場合どのような問題が出てくるか。 (6) 保険料滞納者の所得階層と人数を示せ。	町 長
	2 本町基幹産業の支援策 について	(1) 畜産農家の支援策を考えられたか。	
	3 インボイス発行事業者 について	(1) 事業者への周知が必要ではないか。 どう周知しているか。	
児玉 孝徳	1 人口減少問題について	(1) 人口減少の推移は。 (2) 移住定住の施策は十分なのか。 (3) 住民主役のまちづくりが必要なのでは ないか。 (4) 空き家バンクの取組みについて。 (5) 子育て支援について。 (6) 自治公民館未加入者への取組状況は。 (7) 町からの配布物について。 (8) 地域コミュニティ協議会への取組み の考えはないか。	町 長
	2 子どもの居場所につい て	(1) 本町の子どもまんなか社会への取り組 みは。 (2) 地域で育てる拠点づくりは。 (3) 児童館について。	

	1 買物弱者対策について	(1) 本町免許自主返納者の実態を示せ。 (2) 買物弱者対策の重要度をどう考えるか。 (3) 買物弱者対策に対する本町の取り組みは。 (4) 「とくし丸」式移動販売に対する考え方を示せ。 (5) 町民による移動販売支援の拡充を図れ。	町長
岡元 修一	2 鳥獣被害対策について	(1) 最近の猪の出没状況をどう捉えるか。 (2) 捕獲数と有害鳥獣捕獲従事者数の推移及び捕獲に対する対価は。 (3) 補助金の拡充を図れ。 (4) 電気柵貸与をどう考えるか。 (5) ワイヤーメッシュ柵の活用方策についての説明を求める。	町長
中倉 広文	1 ふるさと納税制度における今後の取り組みは	(1) ふるさと納税寄付金の一般財源化への提案をどのように捉えているか。 (2) 今後どのような取り組みに注力していくか。	町長
	2 水道事業の課題と対策を示せ	(1) 近年の利用状況を示せ。 (2) 当面の課題は何か。 (3) 持続可能な施設整備を早急に実施すべきではないか。	町長
草原 正和	1 有害鳥獣対策について	(1) 有害鳥獣による被害の状況把握と認識について示せ。 (2) 有害鳥獣対策の実施状況を示せ。 (3) 今後の課題と対策を示せ。	町長
平田 慎一	1 教育行政について (幼児教育を含む)	(1) 不登校児の現況とその支援状況及び対策について問う。 (2) 障がい児支援の現況と今後の方向性について問う。 (特別支援学校も含む。) (3) ネグレクトや児童虐待・ヤングケアラー等の状況認識と対応について問う。 (4) いじめ問題について問う。	町教 育長
	2 ふるさと納税の現況及び今後の方針について (企業版ふるさと納税を含む)	(1) ふるさと納税の現況及び法改正に対する対応や対策について問う。 (2) 企業版ふるさと納税の現況と今後の方向性を問う。	町長

藤田香澄	1 グリーン購入法及び環境配慮契約法に沿った取り組みについて	(1) 本町のグリーン購入法及び環境配慮契約法に基づいた公共調達の状況はどうか。 (2) グリーン購入法及び環境配慮契約法に基づいた、本町の調達方針の策定をできないか。策定に当たっては本町のリサイクルの取り組みから見えてきた調達方針(分別容易なもの、リユース品の積極的活用、地域に近いところから仕入れる等)を盛り込む考えはないか。 (3) 調達方針策定と合わせて、町内事業者や住民への周知及び優良事業者等を町独自に表彰する仕組みを導入できないか。	町 長
	2 本町職員の働き方改革について	(1) 本町職員の時間外勤務、年次有給休暇の取得日数、ストレスチェックの結果等、職員の働く環境の現状と直近の推移状況はどうか。 (2) 本町の働き方改革(時間外勤務縮減対策、年次有給休暇取得促進、ワーク・ライフ・バランスの推進等)の取り組み状況はどうか。 (3) 本町での働き方改革の必要性と課題をどのように捉えているか。	町 長